

ナイスひと nice さん 見つけちゃいました!

今月のいいね



まちの魅力は、そこに住む人の生き方に現れる。
『今月のいいね』は、さまざまな分野で活躍中の「まちのひと」を紹介していくコーナーです。

Vol.16



すがわら りょう
三度のごはんより数学が大好きな 菅原 諒 さん (静内高校 1年)

全国の中高生を対象とした数学コンクールやコンテストでの受賞のほか、日本数学検定準1級を持つ静内高等学校に在席する高校1年生



■数学が好きになったきっかけなど

5歳のときに、学習教室(塾)のテレビCMを見て「面白そうだなあ」と思い、両親に「やらせてほしい」とせがんだことがきっかけです。町内に同じ学習教室があったことから通うことができ、現在も週に2回通っています。

学習教室の学習法は、解き方を教わるのではなく、自分で教材の問題を黙々と解いていく方法が、自分の性格に合っていました。また、算数の学習を進めるにつれて、経験を積みレベルが上がり、問題を解いていく感じが、ゲーム感覚に似ていて、楽しくなり、どんどんはまっていきました。

日本数学検定協会の検定2級に合格し、その話を聞いた静内高校の古谷先生(数学教諭)の紹介で、中学3年のときに、全国の中高生を対象にした「数学コンクール」に参加し、金賞を受賞でき、さらに数学が楽しくなりました。

- 中学2年 ● 日本数学検定2級(高2程度)合格
- 中学3年 ● 日本ジュニア数学コンクール論文賞(名古屋大学主催)で、最高賞の「金賞」を受賞
※同コンクールで4年振りの「金賞」受賞者となる
- 友人とともに研究発表した 数理工学コンテスト(武蔵野大学主催)で、道内唯一となる「ジュニア奨励賞」を受賞
- 高校1年 ● 日本数学検定準1級(高3程度)合格

■大切なものや数学以外に好きなもの

大切なものは家族です。両親は、幼い頃からやりたいことはとことんやらせてくれます。道徳的なこともしっかり教育してくれました。弟と妹はどっちもかわいいです。食べ物では、魚が好きで、特にすしやサバの味噌煮が好きです。ゲームも好きで、マイクラなどをよくやっています。



中学3年の秋に、初めて会い、京都大学の入試問題を見せたところ、話が通じたことに、とてもびっくりしました。



静内高等学校 数学教諭
ふるや ともゆき
古谷 知之 さん

彼の一番の魅力は、人間性であり、優れた才能を誇らないところ です。

また、論文の着眼点や、理論を正確に使いこなすところなど、「とにかく、すごいなあ、(将来が)楽しみだなあ」と感心しています。将来、数学の未解決問題を解いてほしいと思います。

■現在、研究していること

今年7月ころ、地理の授業で季節を学んでいる際に「式を用いるだけで、火星や土星の季節が分かると面白いだらうな」と、ふと頭に浮かび、その日から自宅で、温度を測らずに、太陽の角度と、惑星の位置だけで、惑星の四季を数学的な式におこす研究を始めました。先日、論文29ページの「日射量を用いた季節のグラフ化」が完成しました。

■今後について

静内高校進学に当たっては、家族や昔からの友だちがいる環境や雰囲気が居心地良く、数学の学習を伸び伸びできると思い選択しました。

将来的には、大学に進み、数学の研究者になりたいと思っています。また、フィールズ賞の受賞を一つの目標として数学の研究を長く続けていきたいと思っています。

【用語説明】フィールズ賞

4年に一度開催される国際数学会議で顕著な業績を上げた数学者に授与される賞。数学のノーベル賞とも呼ばれている。

